



ノーベル賞受賞者決定の際の記者会見



2023年のノーベル賞は10月3日(火)に物理学賞、翌4日(水)に化学賞がそれぞれ発表されます。本学では、2014年物理学賞の赤崎勇終身教授・特別栄誉教授、2019年化学賞の吉野彰終身教授・特別栄誉教授に続き、カーボンナノチューブの発見者、飯島澄男終身教授の物理学賞または化学賞受賞が期待されています。

受賞が決定した場合、飯島終身教授は3、4日とも本学で記者会見に臨む予定です。NEC本社での会見はありません。

開始予定	本学関係の出席予定者
10月3日(火) 19:15	飯島澄男終身教授、小原章裕学長、児玉哲司大学院理工学研究科長
10月4日(水) 19:15	飯島澄男終身教授、小原章裕学長、児玉哲司大学院理工学研究科長

会場はいずれも 天白キャンパス 研究実験棟II 261多目的室 15:00開場
両日とも、会見場とNECを映像でつなぐ予定です。Zoomでの取材も可能です。

キャンパスマップ ⇒

◆取材を希望される場合は、以下の通りメールでお申し込みください。

件名	「ノーベル賞会見(会社名)」
入力項目	(1) 会見日【日付、対面かZoomか】(2) 部署名(3) 担当者名(4) 電話番号(5) 携帯電話番号(6) 参加人数(7) 乗り入れ車両【特に中継車は明記してください、タクシーは記入不要】
Zoom取材	上記の(1)～(6)をお送りください。折り返しIDとパスワードをお知らせします
宛先	渉外部広報課 koho@ccml.meijo-u.ac.jp
締め切り	9月29日(金) 12:00まで(会見場の準備のため厳守)
注意	1社=2記者・1カメラ(テレビ局は1社=2記者・1カメラクルー)まで、腕章着用をお願いします。

◆個別インタビューを20:30から会見場近くで開きますが、飯島終身教授の負担を考慮し、平素プレスリリースをお送りしている在名古屋の15社のみ、1社10分とします。希望の社は、17:30に会見場に参集ください。くじ引きで順番を決めます。参集のない社は、個別インタビューを希望しないものと扱います。テレビ放映時間などに合わせた希望時間帯を引けなかった社は、他社と変更の交渉をしてください。

◆略歴などは本学の「ナノサイエンスの先駆者・飯島澄男終身教授」サイトで確認ください⇒



【会見場について】

名城大学天白キャンパス 研究実験棟 II 2階 261 多目的室
(名古屋市天白区塩釜口 1-501)

◆タクシーの場合

研究実験棟 II の前で下車の上、周辺に待機させないようご協力ください。

◆社有車の場合

守衛等が構内の空き駐車場に案内します。そこから会場までお越しください。

